



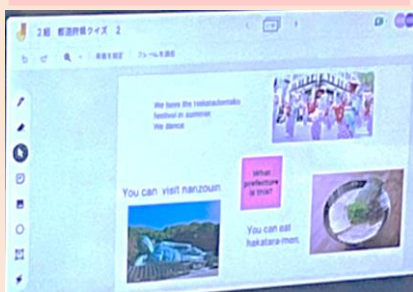
## 5年外国語 授業レポート

単元名：Unit 7 Welcome to Japan. 「日本の四季や文化を紹介しよう」

ねらい：オンライン授業で他校の4年生に、分かりやすく「都道府県クイズ」を出題する。

## Jamboard

○ヒントはICT端末で作成



ICT端末を使って都道府県の特徴を調べました。Jamboardに英文や写真を添えたものがクイズのヒント画面として提示されます。紙面上での作業よりも**編集や修正が容易**であり、また、**自分が興味のある都道府県についてのクイズ作り**なので、**意欲的に**取り組むことができました。

○リモート運営は子供たち



他校とリモートで接続し、授業が行われました。ICT端末の接続については教諭が行いましたが、その後の**司会や端末操作等は児童が担当**し進めます。また、2クラスを3つに分けることで**一人一人の英語を話す機会**が増え、**生き生きと活動する児童の姿**が見られました。

## Teams

○リモートによるクイズの出題を通して他校の児童と交流



英語を使って口頭で「都道府県クイズ」を出題しました。一人ずつ3～4つのヒントを出していきます。他校の児童は複数で解答していきます。表情やジェスチャーを交えながら、**何とか分かりやすく伝えようと試行錯誤する姿**が見られました。**初対面の相手と楽しく交流**することができて、**達成感**を得られました。

## 5年体育 授業レポート

単元名：器械運動「跳び箱運動」

ねらい：技のポイントを意識しながら、台上前転・伸膝台上前転の練習に取り組むことができる。

## タイムシフトカメラ

○めあての把握



導入において**台上前転と伸膝台上前転の跳び方を動画で確認**しました。動画を見ながら**児童の発言をヒント**に、踏み切るときは「バーン」、回転する時は「くるん」等の擬音語で表現し、**技のポイントを合言葉**として確認しました。また、**児童とのやりとりから本時のねらいを示す**ことができました。

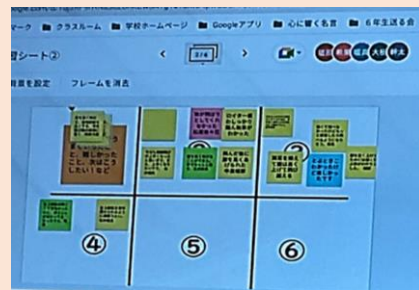
○ポイントを意識した技の練習



それぞれ高さの違う跳び箱の横にICT端末を設置しました。**ウェブアプリのタイムシフトカメラ（遅延再生カメラ）**で撮影し、跳んだ後に**自分の跳び方を確認**できるようにしました。教師は動画を見ながら、踏み切りや空中姿勢等について、**合言葉のポイントを基にアドバイス**を行っていました。

## Jamboard

○本時の振り返り



本時の振り返りではJamboardを活用し、**一人一人が本時の振り返りを付箋に記入**して、**グループごとにまとめて**いました。児童は**技の合言葉を意識して練習に取り組んだことや友達から跳ぶコツを聞いて跳べるようになったこと**等を記入し、次時への意欲を高めていました。